

## 「沖縄批判と沖縄アイデンティティについて考える」

講師：新城 俊昭氏（沖縄大学客員教授）

日時：2018年1月18日（木）19：00～20：30

場所：沖縄キリスト教学院シャローム会館 1-1

対象：学生（学外の方も参加可能）、本学教職員、一般社会人

### 講演の概要

戦後70年(2015)の節目の年、本土の大手マスコミの記者から、次のような質問を受けた。

「同じ日本人なのに、なぜ沖縄は日本政府のいうことを聞かないのか。アジア太平洋戦争では、沖縄だけでなく広島・長崎への原爆投下や東京大空襲などで多くの日本人が犠牲となった。なのに、沖縄はなぜ本土に対して『被害者面』をするのか」。本講演では、このような沖縄批判に答えるとともに、沖縄のアイデンティティについても考えたいと思う。

### 講師プロフィール

氏名 新城俊昭（あらしろとしあき）

1950年生まれ、沖縄県本部町出身

卒業 立正大学文学部史学科卒業

専門 歴史教育・平和教育

現職 沖縄大学客員教授

経歴 1974年に教職につく。沖縄歴史教育研究会の代表をつとめ、沖縄歴史を高校教育に普及させる運動と平和教育に力をつくしている。独自の教科指導・学級経営には定評がある。

2011年度から現職及び沖縄歴史教育研究会顧問。

1995年度 沖縄タイムス教育賞受賞

2011年度 琉球新報社教育活動賞受賞

沖縄県平和祈念資料館元監修委員など、多くの公的委員を務める。

主な著書 『教養講座 琉球・沖縄史』『高等学校 琉球・沖縄史』『南の島のはなし』

『夕陽の証言』『クイズで学ぼう 琉球沖縄の歴史』『図説 琉球・沖縄』

『教師になるあなたへ』『2045年のあなたへ』『あなたは琉歌で愛をうたえますか』BEGINの『涙そうそう』のウチュナーグチバージョンを作詞。沖縄のホームソング『ガジマルオジー』の作詞。他。



### 備考

★自家用車の方：学内駐車場をご利用下さい。バスの方：97番琉大線「キリスト教短大」下車。※本学の場所は、<https://www.ocjc.ac.jp/>からご検索下さい。

★参加費：無料 ※事前申込不要

★問合せ先：沖縄キリスト教短期大学 946-1231（代表）担当：総合教育系 青野